

集落支援員だより

第34号

発行者 東和地域集落支援員
連絡先 66-2490
発行日 令和5年4月25日(火)



昔は、牛馬にまたがり山道をゆつたりと移動して、思うがままに自然を肌で感じ旅を楽しんでいたことでしょう。西谷区の道しるべは東に行けば「戸沢」、南は「どうめき」、西は「二本松」と刻まれています。文字は風化されはつきりとした文字の解読は難しくなっています。昔が偲ばれます。

過去に何度か集落支援員だよりで「道しるべ」について紹介をしましたが、太田西谷区住吉神社入口にも石英石に刻まれた「道しるべ」があり、自然に同化しています。

「隠れ文化財」
太田西谷区にある道しるべ



桜吹雪でサロン幕開けを祝う



今年、例年になく桜の開花も早く、9日の観桜会の開催時には「万山桜と化の様を呈し」、宴さなかには、花吹雪が舞う様相となりなんと風情な観桜会となりました。綱木サロンは通年、様々な行事を予定しており、待ちに待った年度始めの催しであり、会員が一同に会し、桜の下で話も弾み楽しいひと時を過ごす事ができました。

綱木サロン観桜会開催

50代から漬物漬けが始まった。きっかけは東和の道の駅で食べた「ばあちゃん漬け(切り漬け)」を買ってきても、自分も作ってみようと思った。たまり漬けは、いっぱい作って冷凍しておく。漬物は塩加減だ。きちんと測ってやらないとうまくない。凍み餅は5月上旬にヨモギを採り、800gずつにまとめておく。毎年2斗(3升ずつ7回)搗く。マイナス4〜5度になった時に一晩だけ干す。友達とか皆にあげて喜ばれている。



高柳キヌ子さん(木幡)

冬の食の手仕事
大根のたまり漬け
凍み餅

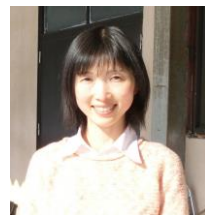
定住支援員紹介

4月から東和地区の定住支援員として着任いたしました遠藤裕美です。岩代在任ではありましたが、小さい頃には、東和ロードレースに参加したり、木幡の幡祭りや、針道のあばれ山車を観に行ったりと、東和地区には昔から馴染みがありました。これから定住支援員として、移住された方と地域の方との橋渡しができるよう頑張りますので、よろしくお願いたします。

定住支援員 遠藤裕美



魅力あふれる東和



戸沢七区 関 奈央子さん

東和中学校の近くで野菜を中心とした農業をしています。納屋の小さなブルワリー（醸造所）で麦酒を作る夫のサポートと、その2階で小さな英語教室もしています。出身は新潟県で、高校を卒業してから東京や埼玉で十年ほど暮らし、東京出身の夫と二人で二〇〇六年に東和に移住しました。色々なご縁のおかげで東和に移住できたことを本当にうれしく思っています。現在は小学生の子供二人、ニワトリ、ヤギ、時々来る猫たちと暮らしています。

移住する前は、環境にやさしい生活をしたと、農村での生活にあこがれていました。今、私たちは農薬を使わない有機農業をしています。十分に工的な生活ができています。とは思いません。でも「続けていける農業や暮らし」をめざして、できることを取り入れていけたらと思っています。東和には里山の恵みを生かした、「自然と調和した暮らし」があります。山の資源を使って営んでいた「少し昔」の話をお聞きすると、わくわくしてきます。色々な不安がある現代に、昔の暮らしを少し取り入れると、安心感につながるのでは、と思います。東和の一番の良さは人々の温かさだと思います。作業を手伝って頂いたり、ピンチを救って頂いたり、美味しいものをおすそ分け頂いたり・・・皆さんにお世話になったことを思い返すと、じん（涙）としてきます。また、東和に伝わる民話をお聞きすると、先人のご苦労のおかげで今の生活があるのだ、ということがしみじみ感じられ、感謝を忘れてはいけなさと強く思います。

多くの観光客が訪れる名所やお祭り、季節ごとの自然の美しい取り組み、例えば「木幡マルシェ」や、道の駅東和での「とうわつながるマルシェ」など、子供たちにも楽しいイベントも始まっています。暮らしている皆さんが楽しく、外から来る人たちも楽しめる、ますます魅力的な地域になっていると思います。お世話になっている皆さんに何か少しでもお役に立てるよう、私もがんばりたい！と思っています。

ゲートボールを通じて健康づくりに一役

戸沢ゲートボール協会長 高野弘一朗さん



約30年前、国内でゲートボール熱が過熱し始めると同時くらいに戸沢地区のスポーツ好きの方々が集まり、戸沢ゲートボール協会として発足しました。

当初は、12名のメンバーが集まり、余暇を利用した健康づくりを目的に練習にはいりました。

またゲートボール競技はただ球を転がすだけでなく、細やかなルールがあり脳細胞の活性化に役立つと言われており、コート内をくまなく動き回るので、足腰の鍛錬にもなり健康づくりには持って来いのスポーツと言われています。また、ゲートボールは1チーム5名で行うチーム単位のスポーツなので、チーム内の意思の疎通も大事でありチーム内での和が求められるスポーツです。

今、コロナ禍で感染対策をしながら練習を楽しんではいますが、中々心の晴れない日々の明け暮れであります。今年も色々な大会が催され参加を予定しておりますが、出来る事なら各大会マスク無しで、晴れやかな気持ちでグラウンド内を走り回れる日をと、待ち望んでおります。

また、今都会ではゲートボールの人気の高まり、グラウンド使用の予約が取れないというような話も聞かれますが、東和地区ではゲートボール人口が増えないのが悩みの種だそうです。将来の健康維持を考えて、ゲートボールを始めてはいかがでしょうか。新会員の入会を心待ちにしております。

